

平成24年3月30日

4月29日（日）、相鉄線のダイヤ改正を実施

相模鉄道株式会社

相鉄グループの相模鉄道株（本社・横浜市西区、社長・小澤 重男）では、相鉄・JR直通線および相鉄・東急直通線事業による工事の進捗にあわせ、お客様により快適にご利用いただくため、平成24年（2012年）4月29日（日）からダイヤ改正を実施します。

ダイヤ改正の概要は下記のとおりです。

記

1. 改正日

土休日ダイヤ	平成24年（2012年）	4月29日（日）
平日ダイヤ	平成24年（2012年）	5月1日（火）

2. 主な改正ポイント

- ①相鉄・JR直通線および相鉄・東急直通線事業の進捗に伴い、西谷駅付近および瀬谷駅付近の工事が本格化します。このため、西谷駅の一部線路が使用できなくなるため、平日朝ラッシュ時間帯の運転形態を変更します。
- ②瀬谷駅の線路改良工事を行うため、大和駅～三ツ境駅間の上下線で徐行運転を実施します。このため、同区間の所要時間が約1分増加しますが、早朝・深夜の他社線接続は現在と同様の乗り換えができるよう調整します。
- ③二俣川駅での本線といずみ野線のお乗り換えをスムーズにします。また、各停の二俣川駅での待ち合わせ時間を短縮します。
- ④日中時間帯、各駅の毎時の出発時刻をそろえ、分かりやすいダイヤにします。

①平日朝ラッシュピーク時間帯の運転形態変更について

相鉄・JR直通線および相鉄・東急直通線事業の進捗に伴い、西谷駅付近の工事が本格化するため、ダイヤ改正日より西谷駅4番線の使用を休止します。現在の平日朝ラッシュ時間帯は、西谷駅4番線で各停が急行の通過待ちを行っていますが、使用を休止すると現在と同じダイヤで運転することができず、

- ①各駅停車の列車間隔が10分以上開いてしまう
- ②急行の二俣川駅～横浜駅間の所要時間が20分以上になってしまう
- ③急行や快速にお客様が集中し、列車の遅れが恒常的に発生してしまう
- ④平日朝ラッシュのピーク1時間帯（横浜駅に7：30～8：30到着）の列車が現在よりも4本減ってしまう

など、全線のお客様に多大なご迷惑をおかけする状態となることが想定されました。

そこで、ピーク1時間帯の列車本数を現在と同本数維持したうえで、所要時間を延ばさないようにするため、やむを得ずこの時間帯は急行と各停の2種別での運転に変更し、全駅で4～5分間隔で均等に列車を運転いたします。列車を均等間隔で運転することにより、一部列車へのお客様集中を分散し、恒常的な列車遅延の抑制を図ります。

快速の運転を休止することにより、現在快速をご利用のお客様にはご不便をおかけいたしますが、各停の星川駅での待ち合わせ時間を最大5分短縮し、所要時間の短縮を図りますので、何卒ご理解をいただきますようお願いいたします。

- 実施内容
- ・平日朝ラッシュ時間帯は、急行と各停での運転とし、快速の運転を休止します。
 - ・各停の星川駅での待ち合わせ時間を最大5分短縮し、二俣川駅～横浜駅間の所要時間を短縮します。
 - ・全駅で4～5分間隔で列車が到着するダイヤに変更します。
- 所要時間
- 二俣川駅～横浜駅間の上り所要時間は、次のとおりです。
- [各停] 約22分(現行約24分～約27分)
- [急行] 約15分(現行約16分)

(参考) 鶴ヶ峰駅における、現在の列車との比較

※各停での比較

[現行] 7時44分発 各停 → 横浜駅 8時08分着
[改正後] 7時45分発 各停 → 横浜駅 8時04分着 (約5分短縮)

※快速と各停の比較

[現行] 7時49分発 **快速** → 横浜駅 8時03分着
[改正後] 7時49分発 各停 → 横浜駅 8時08分着

なお、平日朝ラッシュ時間帯以外につきましては、現在と同様に急行・快速・各停の3種別で運転を行います。

(平日上りは湘南台発9時23分から、下りは横浜発9時24分から22時台まで快速を運転。土休日は、現在と同じ6時台～19時台まで運転します。)

②瀬谷駅の線路改良工事に伴う徐行運転の実施

瀬谷駅の線路改良工事を実施します。これに伴い、一時的に仮線路を使う運転に変更するため、大和駅～三ツ境駅間の所要時間が現在より約1分程度増加するとともに、ドアの開く方向が変更になります。

(現在は上下列車とも左側のドアが開きますが、改正後は上下列車とも右側のドアが開きます。)

各駅の到着時刻が現在より約1分程度遅くなる列車がありますが、特にお客様への影響が大きい、早朝・夜間の他社線への接続を調整し、現在と同様のお乗り換えができるよう設定いたします。

③二俣川駅でのお乗り換え・待ち合わせを改善します

海老名発の急行が二俣川駅に到着後、約3～5分後に湘南台行きの列車が出発するようにダイヤを見直し、本線といずみ野線の列車のお乗り換えをスムーズにします。

また、横浜発各停湘南台行き、湘南台発各停横浜行きの二俣川駅でお待ちいただく時間を短縮し、全体の所要時間も短縮します。

④日中時間帯、分かりやすいダイヤにします

毎時の発車時刻をそろえ、分かりやすいダイヤに変更します。これにより、改正後は各駅毎時6～9本（横浜駅・二俣川駅を除く）の列車を確保します。

*** その他の改正**

I. すべての快速列車を星川で各停と接続します

改正後、快速はすべて星川駅で各停に接続します（現在は、一部の快速列車には星川での接続がございません）。

II. 日中、10両編成で運転する各停を増やします

現在10両編成を3編成使用していますが、改正後はこれを5編成に増加し、着席の機会を増やします。

III. 平日5時32分 湘南台発の各停を横浜行きに変更します

ご要望の多い、湘南台駅を平日5時32分に出発する各停を横浜行きに変更します。この列車は、二俣川で急行横浜行きにお乗り換えができます。

3. ダイヤ改正に関するご案内について

改正ポイントや各駅の時刻表については、各駅で配布するダイヤ改正ご案内冊子、またはホームページ (<http://www.sotetsu.co.jp>) をご覧ください。

以上